

日本語文法学会 第23回大会プログラム

日時:2022年12月17日(土)・18日(日)オンライン開催

2022/11/11版

■2022年12月17日(土)午前・午後[Zoom]

研究発表	開始	終了	A会場	B会場
午前 前半			司会:林淳子(川瀬卓) ホスト:上林葵(酒井雅史)	司会:志波彩子(窪田悠介) ホスト:川島拓馬(古川大悟)
	9:30	10:10	A1 【招待】小西いづみ(東京大学) 山梨県奈良田方言の疑問文—準体助詞のない方言におけるスコープ, 事態既定性—	
	10:15	10:55	A2 庵功雄(一橋大学) 「んですか」に関する一考察—「何を召し上がるんですか?」はなぜ不自然なのか—	B2 新山聖也(筑波大学非常勤研究員)・ 酒井晴香(筑波大学非常勤研究員) 文の接続に関する談話的制約とCLD児の言語使用— 一年少者向け日本語会話アセスメントにおける「報告を伴う謝罪」タスクの分析—
午前 後半			司会:川瀬卓(林淳子) ホスト:酒井雅史(上林葵)	司会:窪田悠介(志波彩子) ホスト:古川大悟(川島拓馬)
	11:00	11:40	A3 宮田瑞穂(東京大学大学院生) 副詞マダとタ形の解釈 —時間副詞との相互作用—	B3 岡田理恵子(国際医療福祉大学) 数量節の2つのタイプ
	11:45	12:25	A4 許燕(名古屋大学大学院生) 副詞「わざわざ」における<意志性>の考察	B4 奥中淳未(関西学院大学大学院生) 名詞修飾型数量詞構文の意味に関する一考察 —一義と多義, そして意味選択メカニズム—
	12:25	13:25	昼食休憩	
午後 前半			司会:丸山岳彦(江口正) ホスト:帖佐幸樹(清田朗裕)	司会:永澤済(平子達也) ホスト:井戸美里(高谷由貴)
	13:25	14:05		B5 【招待】堤良一(岡山大学) 「指示詞+固有名詞+ガ」の「予測裏切りの意味」以外の用法について—具体例の観察を通して—
	14:10	14:50	A6 李澤熊(名古屋大学) 形容詞派生動詞「深まる」と「深める」の意味分析	B6 周雪(神戸市外国語大学大学院生) 文頭における「というのは」と「ということは」に関する考察
	14:55	15:35	A7 新谷知佳(大阪大学大学院生) 形容詞語幹を持つ動詞の一考察 —語と句の比較から—	B7 石原佳弥子(無所属) 1項名詞を主題とする文の考察 —新書テキストを素材として—
	15:35	15:50	休憩	
午後 後半			司会:江口正(丸山岳彦) ホスト:清田朗裕(帖佐幸樹)	司会:平子達也(永澤済) ホスト:高谷由貴(井戸美里)
	15:50	16:30	A8 小葉哲哉(大阪大学) 「X-ばり/-つぱり」に見られる用法と意味 —「V方」との比較を通して—	B8 武中清香(一橋大学大学院生) 補助動詞テミルと아/어 보다(boda)の日韓対照研究—試行から婉曲的表現への拡大を中心に—
	16:35	17:15	A9 渡部学(東北大学非常勤講師) 複数の出自をもつ文法化 —新しいミをめぐる—	B9 何月琦(名古屋大学博士研究員) 中国語母語話者と韓国語母語話者による受身構文の使用実態—日本語母語話者との比較を通して—
	17:20	18:00	A10 【招待】衣畑智秀(福岡大学) 談話の焦点からみた係り助詞力の生起位置 —万葉集の上代中央語を対象に—	
会員総会 大会式典			司会:石田尊 ホスト:清田朗裕(帖佐幸樹)	
	18:00	18:30	会員総会・大会式典 (Zoomで実施予定)	
懇親会	18:40	20:00	懇親会 (oViceで実施予定)	

■2022 年 12 月 18 日(日)午前(チュートリアル)・午後(シンポジウム)[Zoom]

	開始	終了	A会場	B会場
午前			司会:江口正(林淳子)	司会:永澤清(川瀬卓)
			ホスト:井戸美里(高谷由貴)	ホスト:川島拓馬(古川大悟)
	10:30	12:10	A13 【チュートリアル 1】 講師:井上優(日本大学) 内省といかに向き合うか —日本語(母語)・富山県井波方言(母方言)・ 中国語(非母語)— ★講義部分のみ録画します あらかじめご了承ください	B13 【チュートリアル2】 講師:鴻野知暁(大阪大学) 古典文学作品における日本語学と文学の接点 ★講義部分のみ録画します あらかじめご了承ください
	12:15	13:25	昼食休憩	
午後			司会:志波彩子(平子達也)	
			ホスト:酒井雅史(上林葵)	
	13:30	16:30	A14 【第23回大会シンポジウム】 (言語系学会連合協賛・無料公開) ジャンルと文法 —文法を揺るがす・形づくる・とどめる— コーディネータ・司会:志波彩子(名古屋大学) 講師1:大江元貴(金沢大学) 文法のジャンル依存性 —文法が生まれる場としてのジャンル— 講師2:石黒圭(国立国語研究所・一橋大学) 接続詞の選択に表れるジャンルの論理的特徴 講師3:揚妻祐樹(藤女子大学) 文体を創造すること —表現意図と慣習性との関係—	
	16:50	17:30	予備1	
予備	17:35	18:15	予備3	予備4

★両日とも【談話室】【書籍展示】を開設します(oVice 予定)

【会長】前田直子【大会委員会】宮地朝子(委員長) 江口正(副委員長) 丸山岳彦(副委員長) 川瀬卓 窪田悠介 志波彩子 永澤清 林淳子 平子達也 森勇太【第23回大会実行委員会】森勇太(委員長, 大会委員兼務) 宮地朝子(大会委員長兼務) 丸山岳彦(大会副委員長兼務) 石田尊(総務委員長兼務) 井本亮(総務副委員長兼務) 村上佳恵(総務副委員長兼務) 三好伸芳(総務委員兼務) 井戸美里 川島拓馬 上林葵 清田朗裕 酒井雅史 高谷由貴 帖佐幸樹 古川大悟